

いただいたご意見の概要

令和7年12月22日
関東地方整備局

NO	論点番号	論点	頂いた意見の概要	対応方針
1	1	全般	社会的インパクトが大きい検討であり、治水面の効果重要である中で、利水、環境面のインパクトを整理すべき	治水面の必要性について整理を行い、利水・環境に対するインパクトについても整理を行います。
2			本検討で、どのような施設配置となるのか具体的に議論すべき	今回の資料にもお示ししているとおり、具体的な対策案について整理していきます。
3	2	検討範囲	上流の調節施設が議論的になるが、下流への影響や下流での対策も考えられるため、全体で考えるべき	計画段階の評価にあたっては、中流域、下流域等も含めて検討します。
4			八斗島上流だけで検討するのではなく、中流域の調節池やダム等の関係も念頭に入れるべきではないか	計画段階の評価にあたっては、中流域、下流域等も含めて検討します。
5	3	気候変動への対応	将来的に降雨分布がどのように変化するか確認する必要がある。d4PDFの活用も検討すべき	d4PDF等、将来予測される降雨分布について整理します。
6	4	検討の影響	ダム下流河川への影響も検討すべき	ダム下流への影響（治水・利水・環境等）について整理します。
7			治水面だけでなく、環境との両輪で検討を行い、環境面に悪影響が出ないように検討すべき	各種対策について、環境面への影響について検討します。
8	5	容量配分	地理的な条件も考慮し、全体として有効な治水・利水の容量配分を実現すべき	各ダムの特性を考慮した配置計画とし整理します。
9	6	水利用	利水面でも気候変動への適用について明示的に考慮していけたらよいのではないか。	対策後の水利用について整理します。
10			渇水時におけるダム補給による環境改善についても考慮すべきではないか	対策後の水利用、環境への影響について整理します。
11	7	総合土砂	治水機能増強にあたり、総合土砂の観点も重要。全体的な土砂管理だけでなく地点での土砂管理をどうすべきか	ダム地点およびダム下流河川における総合土砂の課題等整理します。
12	8	整備手順	早期に効果を求めるため、整備手順を検討すべき	整備手順について整理します。
13	9	経済性	コスト面でいかに有利に整備されるか検討すべき	今回の資料においてもお示ししているとおり、各種対策案についてコスト面についても整理を行います。